

Ⅱ 保護者アンケートより見えてくる課題と今後の対策

【保護者アンケート集計結果】 (385名中 383名回答 回答率99%)

【評定】 5:とてもそう思う 4:そう思う 3:どちらとも言えない 2:あまり思わない 1:思わない

1	学校経営・学校生活に関して	集計数					指数	肯定	否定	%				
		5	4	3	2	1				5	4	3	2	1
1	学校は、学校教育目標や方針を、PTA総会・学年懇談会等の会合や各種便りで保護者に伝えている。	140	228	13	1	1	4.32	96%	1%	37%	60%	3%	0%	0%
2	学校からの便り等で学校の考えや予定、児童の様子等が適切に伝えられている。	130	214	33	5	1	4.22	90%	2%	34%	56%	9%	1%	0%
3	授業参観や懇談・学校諸行事等、保護者が学校を訪れ、学校の様子を知る機会が適切に設けられている。	156	211	14	1	1	4.36	96%	1%	41%	55%	4%	0%	0%
4	学校では、児童一人ひとりを大切にされた教育が行われている。	83	210	73	9	8	3.92	77%	4%	22%	55%	19%	2%	2%
5	学校では、知・徳・体、バランスのとれた教育が行われている。	83	224	66	9	1	3.99	80%	3%	22%	58%	17%	2%	0%
6	学校では、学習内容を習得させるべく適切な授業が行われている。	84	237	51	8	3	4.02	84%	3%	22%	62%	13%	2%	1%
7	学校は児童の間違った行動に対して適切な指導が行われている。	88	215	61	9	10	3.95	79%	5%	23%	56%	16%	2%	3%
8	学校では、教育環境の整備を適切に行っている。	96	235	45	3	4	4.09	86%	2%	25%	61%	12%	1%	1%
9	学校では、安全対策を適切に行っている。	103	227	46	5	2	4.11	86%	2%	27%	59%	12%	1%	1%
10	教師と児童の間に、信頼関係が築かれている。	105	200	58	12	8	4.00	80%	5%	27%	52%	15%	3%	2%
11	学校は保護者にとって連絡をとったり、相談したりしやすい体制になっている。	92	212	55	15	9	3.95	79%	6%	24%	55%	14%	4%	2%
2	児童の様子について	5	4	3	2	1				5	4	3	2	1
12	児童は、学校へ行くことを楽しみにしている。	132	180	55	11	5	4.10	81%	4%	34%	47%	14%	3%	1%
13	児童は、家庭で学校の様子を話している。	121	182	57	16	7	4.03	79%	6%	32%	48%	15%	4%	2%
14	児童は、授業内容を理解している。	75	208	85	11	4	3.89	74%	4%	20%	54%	22%	3%	1%
15	児童の友達関係は良好である。	118	212	42	9	2	4.14	86%	3%	31%	55%	11%	2%	1%
16	児童は、家庭や地域であいさつがよくできている。	63	211	88	13	8	3.80	72%	5%	16%	55%	23%	3%	2%
17	児童は、早寝・早起き等の生活習慣が身についている。	72	173	112	22	4	3.75	64%	7%	19%	45%	29%	6%	1%
18	児童は、宿題や家庭学習等の学習習慣が身についている。	76	208	84	11	4	3.89	74%	4%	20%	54%	22%	3%	1%
3	保護者の学校教育に関わりに関して	5	4	3	2	1				5	4	3	2	1
19	PTA活動は、有意義に進められている。	65	239	69	10	0	3.94	79%	3%	17%	62%	18%	3%	0%
20	学校の教育内容や活動について関心を持っている。	74	214	80	14	1	3.90	75%	4%	19%	56%	21%	4%	0%
21	学校から出される通知や便りなどに、目をとおしている。	128	223	28	3	1	4.24	92%	1%	33%	58%	7%	1%	0%
22	学校に関わる意見や要望は、その都度学校に伝えている。	62	179	121	16	5	3.72	63%	5%	16%	47%	32%	4%	1%
23	子どものノートやプリントなどを見て、子どもの学習の状況をつかんでいる。	85	230	54	14	0	4.01	82%	4%	22%	60%	14%	4%	0%
24	授業参観や懇談会等の学校行事には参加している。	151	192	35	5	0	4.28	90%	1%	39%	50%	9%	1%	0%
25	学校と連携、協力して子どもの成長を見守ろうとしている。	154	209	16	3	1	4.34	95%	1%	40%	55%	4%	1%	0%

【課題】

1 学校経営・学校生活に関して

- 1-4 児童一人ひとりを大切にされた教育を行っている。（肯定的回答77%）
- 1-7 学校は児童の間違った行動に対して適切な指導が行われている。（肯定的回答79%）
- 1-11 学校は保護者にとって連絡をとったり、相談したりしやすい体制になっている。（肯定的回答79%）

※ 3項目は昨年度と同様の課題であるが、肯定的回答の割合は上昇している。学校は、児童一人一人が大切にされ、児童のよさを見出し、それを伸ばし、自己存在感や自己実現の喜びが実感できる場でなければならない。日頃から温かく児童に寄り添い、共感的に気持ちを理解し、児童との信頼関係や児童相互の好ましい人間関係を育てていきたい。そして、学校や学級の指導や取組について、常に保護者への連絡を密にし、十分理解を得て連携を図る中で、児童一人一人の成長につなげていく必要がある。今後、これまで以上に生活指導や学習指導の具体的取組の様子や児童の課題、改善点とそれに対する学校や担任の指導方針をよりきめ細やかに伝え、理解と連携を強化し、当面はスクールプランの数値目標「学校からの情報発信と連携」の保護者評価80%以上を達成するよう努力する。

2 児童の様子について

- 2-13 児童は、家庭で学校の様子を話している。（肯定的回答79%）
- 2-14 児童は、授業内容を理解している。（肯定的回答74%）
- 2-16 児童は、家庭や地域であいさつがよくできている。（肯定的回答72%）
- 2-17 児童は、早寝・早起き等の生活習慣が身についている。（肯定的回答64%）
- 2-18 児童は、宿題や家庭学習等の学習習慣が身についている。（肯定的回答74%）

※ 5項目は昨年度と同様の課題であるが、肯定的回答の割合は上昇している。児童の学習の理解については、今後も児童の実態を把握し、指導方法の工夫・改善により、授業改善に取り組んでいきたい。また、児童の家庭での学習習慣や基本的な生活習慣については、家庭の協力を得て十分取り組む必要がある。特に早寝・早起きの生活習慣については、昨年度同様肯定的回答が60%台であり、なかなか改善に向かわない状況である。これまで以上に家庭との連携を深めながら指導にあたり、スクールプランの数値目標「早寝・早起き・朝ごはん」の達成80%以上を目指したい。

3 保護者の学校教育に関わりに関して

- 3-19 PTA活動は、有意義に進められている。（肯定的回答79%）
- 3-20 学校の教育内容や活動について関心を持っている。（肯定的回答75%）
- 3-22 学校に関わる意見や要望は、その都度学校に伝えている。（肯定的回答63%）

※ 3項目のうち、2項目は昨年度に引き続いた内容(3-20・22)であり、肯定的回答の割合もほぼ同じである。また、昨年度の項目であった1項目(3-23)は、肯定的回答の割合が82%となった。特に3-22「学校に関わる意見や要望は、その都度学校に伝えている。」は昨年度と同じ60%台であり、改善策の工夫が必要である。日常的に保護者にとって学校との垣根がより低く、情報や意思疎通が十分共有できるよう、学校からの情報発信により力を入れるとともに、保護者からの要望、意見を聞く機会や相談体制の充実をよりいっそう図り、スクールプランの「学校からの情報発信と連携」数値目標の保護者評価80%以上を目指した取組を行いたい。

【対応】

課題への対策として、学校は以下のことに取り組んでいきたい。

教育活動の充実

- ① 児童理解の深化を図り、一人一人の「居場所」となるための集団づくりを行う。
- ② 創意工夫ある学習指導により、わかる授業づくりを行う。

家庭との連携強化・情報共有

- ① 懇談会や便りをより有効に活用し、学校のこと、児童の取組の様子等を具体的に伝える。
- ② 保護者との連携を強化し、「早寝・早起き・朝ごはん」や望ましい生活習慣を身に付ける取組を行う。
- ③ 保護者と顔を合わせて情報交換をする場を設けていく。具体的には、年間計画にある個別懇談以外にも、希望がある家庭や課題のある児童の家庭との懇談の場を必要に応じて設定し、児童一人一人のよりよい成長に向けて一緒に考えていく。
- ④ 欠席が続く時はこまめに連絡を取るとともに、3日以上続いた場合は家庭訪問を行う。
- ⑤ 児童の学校でのトラブルがあった場合や学校で特別な生活指導を行ったときには、速やかに保護者に事実を伝え、保護者の協力を得て、改善・解決に向けてよりよい指導を行う。
- ⑥ スクールカウンセラーの利用の呼びかけや外部の相談機関等の情報を積極的に発信していく。
- ⑦ PTA活動について理解と協力体制を進め、学校・保護者・地域の連携により、よりよい教育活動が展開できるよう努める。

家庭学習・生活習慣化

- ① 家庭の協力を得て、レコーディングスタディ(毎日、連絡帳などに学習時間を記入する)を児童の発達段階に応じて各学年の工夫を加え、有効な活用を継続していく。
- ② 学年の実情に合わせた「自主学習」を勧める。宿題や予習・復習の仕方について、発達段階に応じて具体的に提示し、意欲的・主体的に家庭学習ができるように支援する。
- ③ 健康チェックの取組を継続し、よりいっそう生活習慣の改善を促していく。